衣理クリニック表参道院長
美容皮膚科・内科医
日本内科学会・
日本美容外科学会・
日本抗加齢医学会評議員
片桐衣理さん

株式会社ベイズガーデン
代表
美容ジャーナリスト
奈部川貴子さん

ポーラ化成工業株式会社
開発研究部
スキンケア開発室長
赤塚 秀貴さん

> 女性自身の意識が変化。
> 年齢による衰えを感じない
> エイジレス美人は
> 今後さらに増えそう

クリニックでの治療も進化 自然で美しい造形を作る

効果的なエイジングケアにケミカルピーリング、痩身、注射療法があることも忘れてはならない。10万件を超える豊富な臨床経験をもとに、エイジング治療を提供してきた衣理クリニック表参道院長の片桐衣理さんに最新美容技術の進化について伺った。

「エイジングケアの成分として挙げられるのはAAPEやヒアルロン酸、ハイドロキノンやコウジ酸、ビタミンCやトラネキサム酸、タチオン、プラセンタ、レチノイン酸、各種ビタミンなどです。これらがめざましく進化したことで、効果的に使用できるように。AAPEや各種ビタミン、ヒアルロン酸を複合的に使用し、局所に注入することにより、美白や育毛、痩身など様々な改善をすることが出来るようになりました。ヒアルロン酸やボトックス注射・注入についても、より良い成分が開発されてきているため、点から面へ仕上げていくことが出来るため、立体的で自然な美しい造形を作り出せるようになってきました」と片桐院長。

スキンケアからクリニックでの治療にいたる多角的なケアの可能性が広がり、女性自身の意識も変化している。年齢による衰えを感じないエイジレス美人が今後さらに増えていきそうだ。